

大雨が降ったらどうなるの？

洪水ハザードマップ

この地図は、1,000年に1回程度の雨で荒川が氾濫した場合に予想される浸水区域や浸水の深さや、避難施設などをまとめたもので、万が一の場合に備えて、市民の皆さんの安全な避難に役立つよう作成したものです。

- ・ 浸水の範囲と深さは、想定最大規模降雨に伴う洪水により荒川・入間川が氾濫した場合を想定したものです。※想定最大規模降雨(3日間総雨量)荒川流域632ミリ、入間川流域740ミリ
- ・ 想定条件には、荒川・入間川以外の河川や支川の氾濫、内水氾濫を考慮していないため、浸水を想定していない箇所でも浸水の可能性があります。また、土地利用や下水道整備状況により、浸水範囲や浸水深も変わります。
- ・ この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する可能性があります。あくまで目安であることに留意してください。

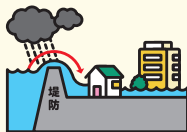
国土交通省
洪水浸水想定区域図
(平成28年5月30日指定)
をもとに作成

A

洪水氾濫の種類

● 洪水

大雨等で川の水が増え、堤防から水が溢れて被害が出ます。



● 内水氾濫

街に降った雨を下水道が流れきれずに溢れて被害が出ます。



※地図中の浸水区域以外の場所でも、「内水氾濫」の可能性があり、注意が必要です。

B

C

市街化調整区域

D

E

荒川・新河岸川
付近は、最大5.0m
以上浸水します。
(2階の天井以上まで
つかる程度)

戸田市



大雨の時は、
川やアンダーパスに
近づかない！

朝霞市

板橋区

避難方向
(高台へ)